



ヤフー株式会社

2012年度第2四半期

決算説明会

2012年10月24日

目 次

P.3 四半期業績総括

P.19 成長戦略と進捗状況

P.55 四半期業績 補足資料

本説明会および参考資料の内容には、将来に対する見通しが含まれている場合がありますが、実際の業績は様々な要素により、これら見通しと大きく異なる結果となり得ることをご了承ください。会社の業績に影響を与え得る事項の詳細な記載は「平成25年3月期 第2四半期決算短信」の「事業等のリスク」にありますので、ご参照ください。

但し、業績に影響を与え得る要素は「事業等のリスク」に記載されている事項に限定されるものではないことをご留意ください。

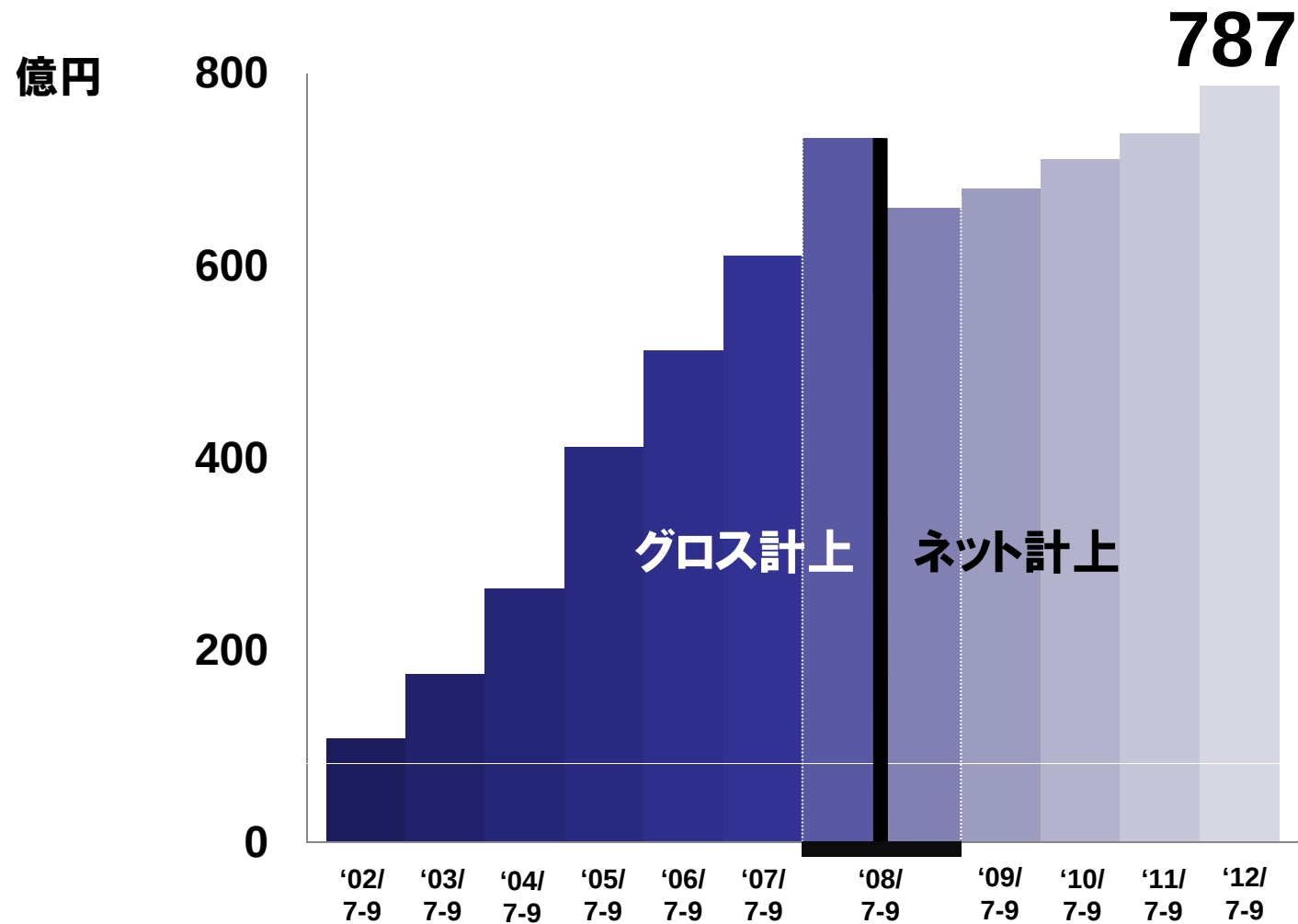
本資料・データの無断転用はご遠慮ください。

2012年度第2四半期 業績総括

単位:億円

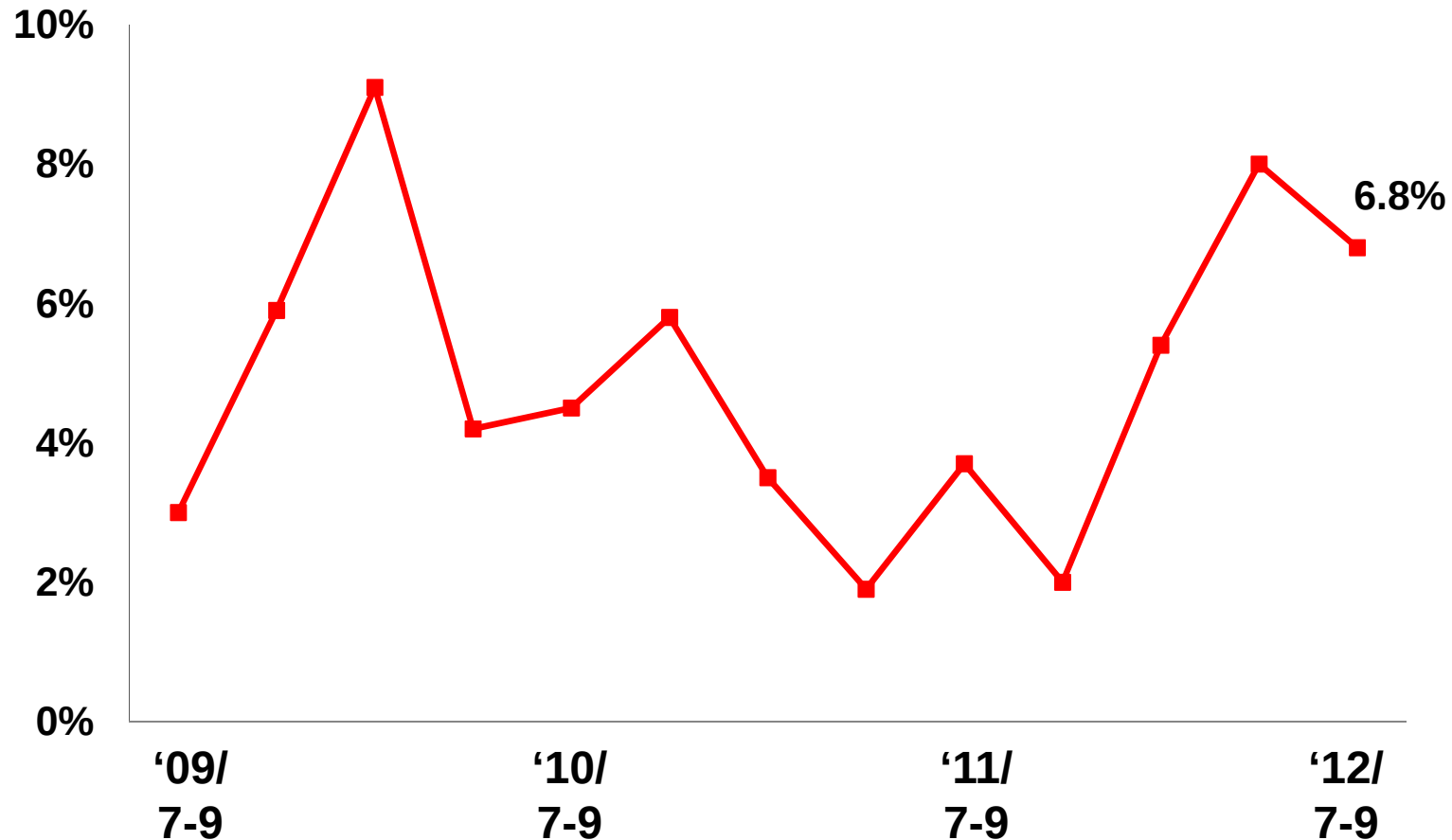
	2011年度 第2四半期	2012年度 第2四半期	前年 同四半期比	増減要因
売上高	737	787	6.8%	・リスティング広告売上増加
営業利益	405	432	6.7%	－
経常利益	410	439	7.2%	－
四半期純利益	242	271	11.8%	・法人税率の引き下げ

四半期売上高推移



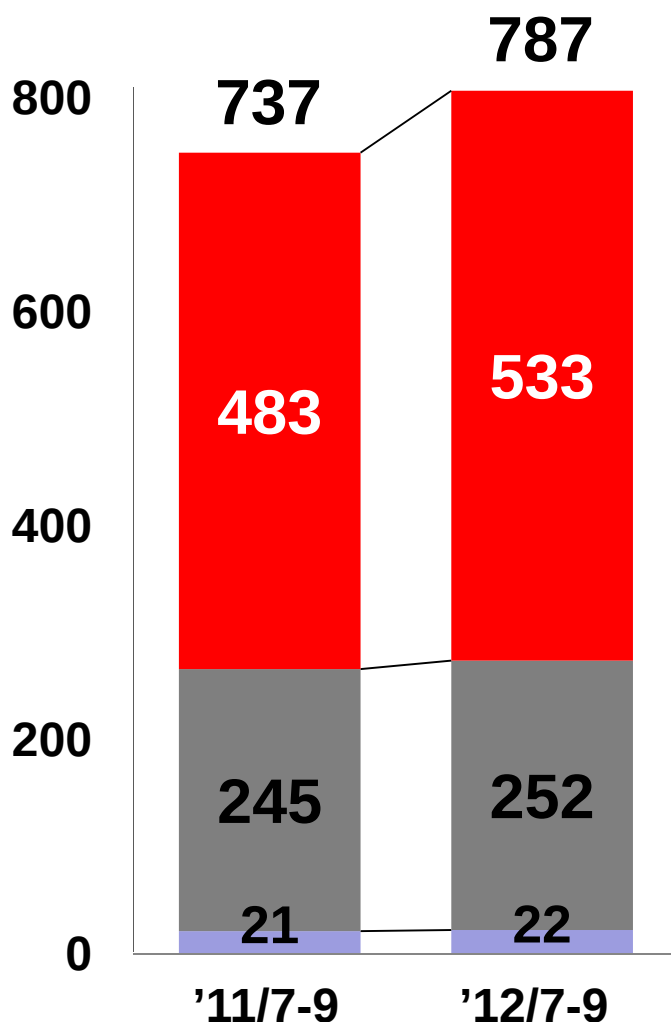
2008年度より、売上原価および販管費の一部の科目を差し引いた売上高のネット表示を行っています。
そのため、2008年7-9月期のグロス表示は参考値です。

四半期売上高 成長率推移(YOY)



四半期売上高構成

億円



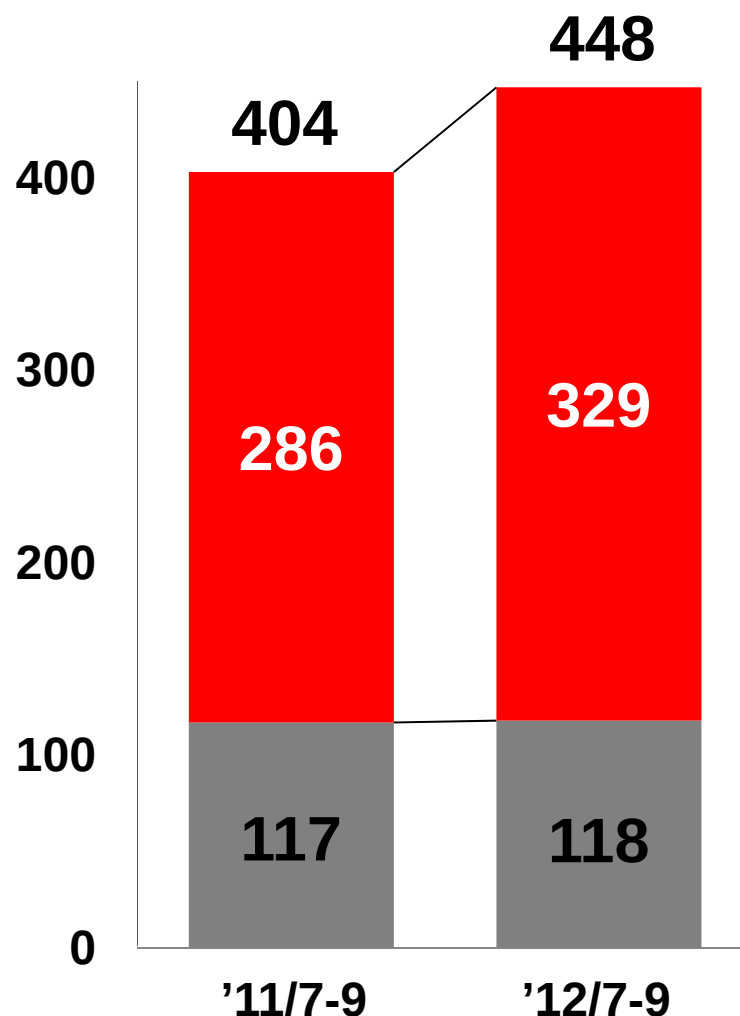
調整額を表示していません

**合計 +50億円
+6.8%**

- **マーケティングソリューション事業 +10.4%**
リスティング広告好調
- **コンシューマ事業 +2.8%**
有料デジタルコンテンツ増加
- **その他 ^{New!} +6.9%**
決済・金融事業を含む

四半期売上高 広告関連

億円

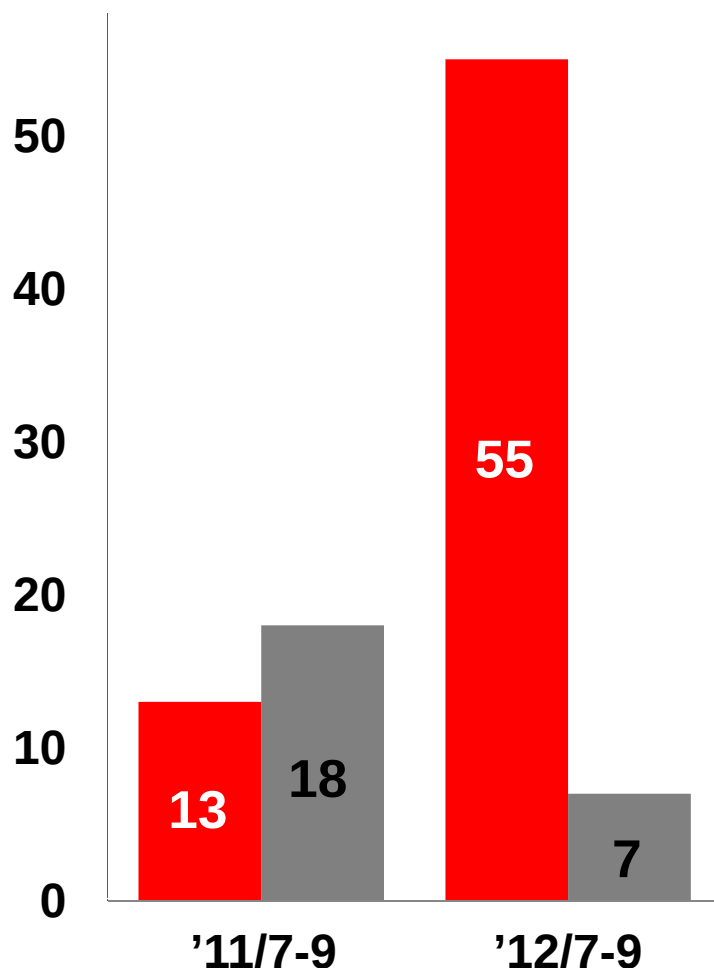


**合計 +43億円
+10.7%**

- リスティング広告 +14.8%**
スマートフォン向けリスティング広告伸長
代理店経由売上好調
- ディスプレイ広告 +0.9%**
スマートフォン向けディスプレイ広告伸長
ブランドパネル不振

四半期売上高 モバイル広告

億円



■ スマートフォン売上高[※]
+42億円

スマートフォン売上高比率
3.4%→12.5%

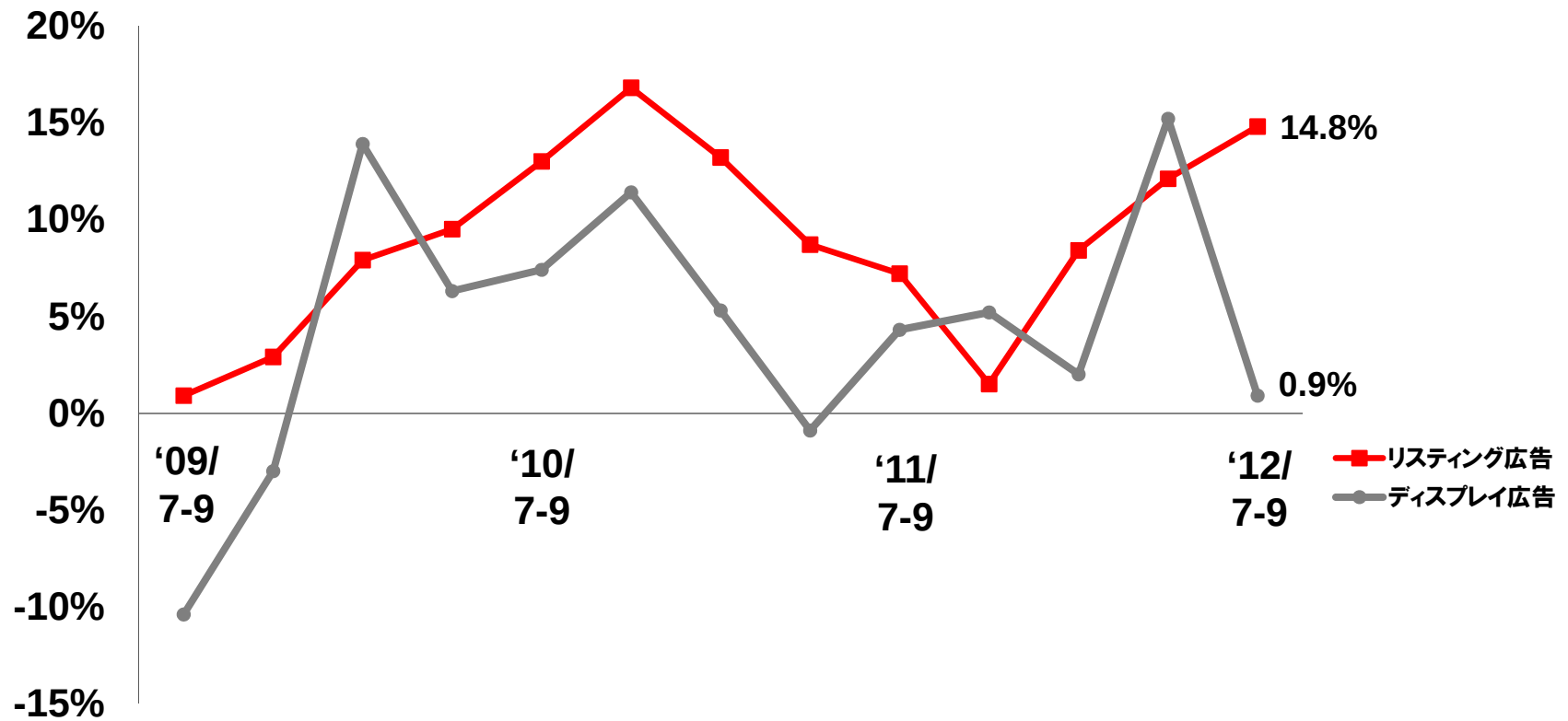
※ 一部タブレットを含む

■ フィーチャーフォン売上高
-11億円

フィーチャーフォン売上高比率
4.6%→1.7%

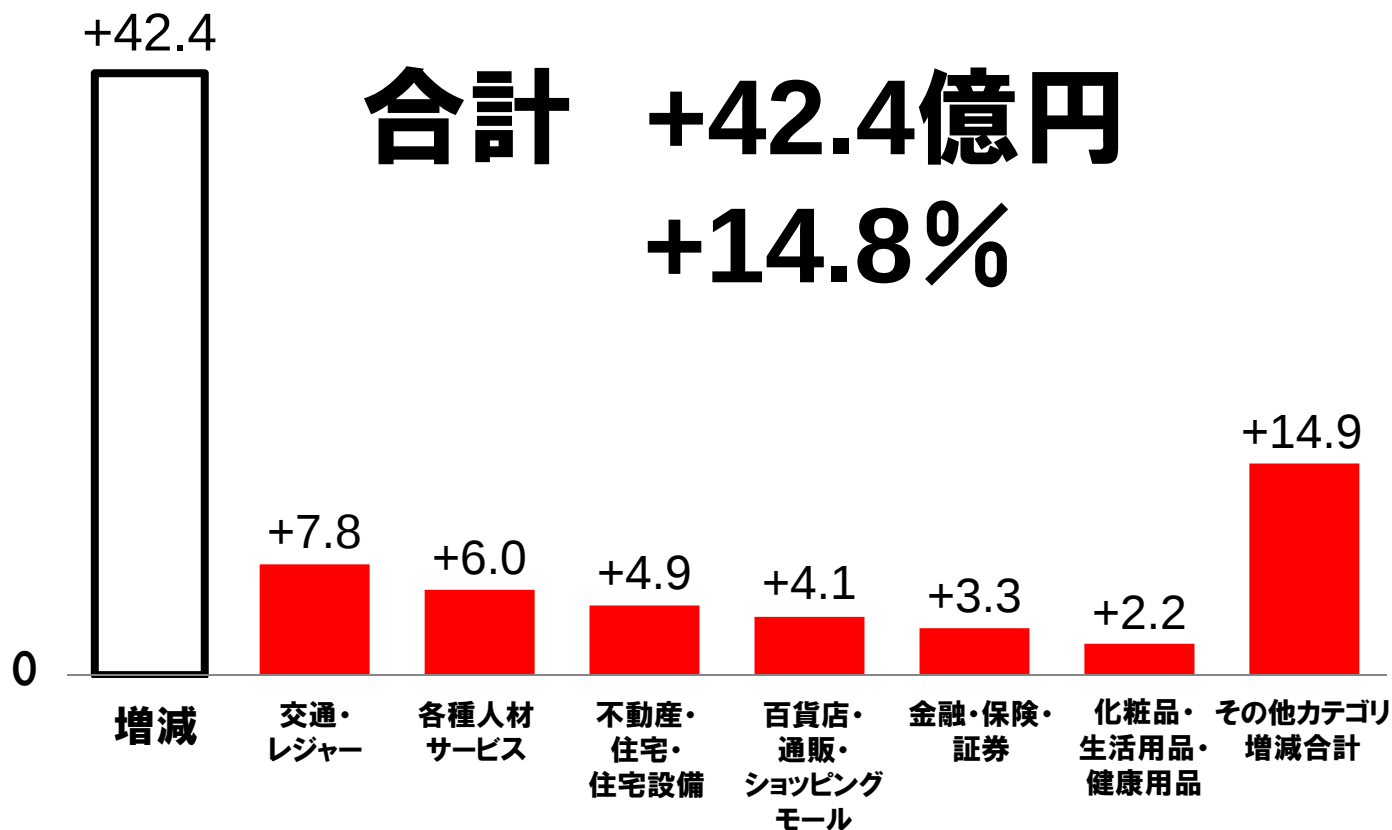
YAHOO!
JAPAN

四半期広告関連売上高 成長率推移(YOY)



リスティング広告 業種別増減要因(YOY)

億円



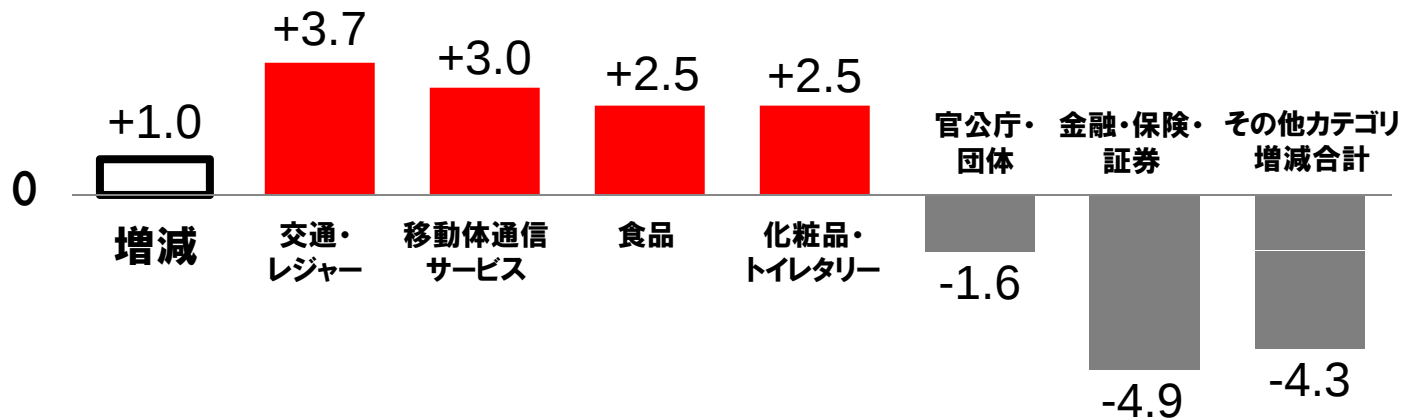
一部売上高は業種分類されていないため、各業種別の増減額の合計と全体の増減額は一致しません

YAHOO!
JAPAN

ディスプレイ広告 業種別増減要因(YOY)

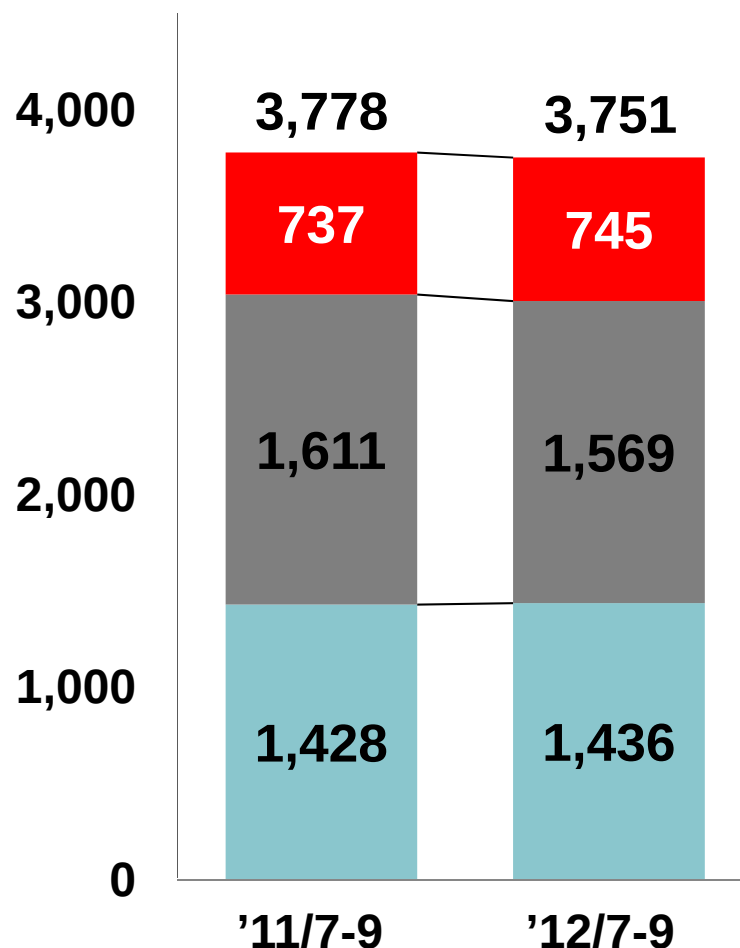
億円

合計 +1.0億円
+0.9%



四半期eコマース取扱高

億円



**合計 -26億円
-0.7%**

ショッピング事業 +1.1%
ショッピング、トラベル取扱高
前年同四半期比増加

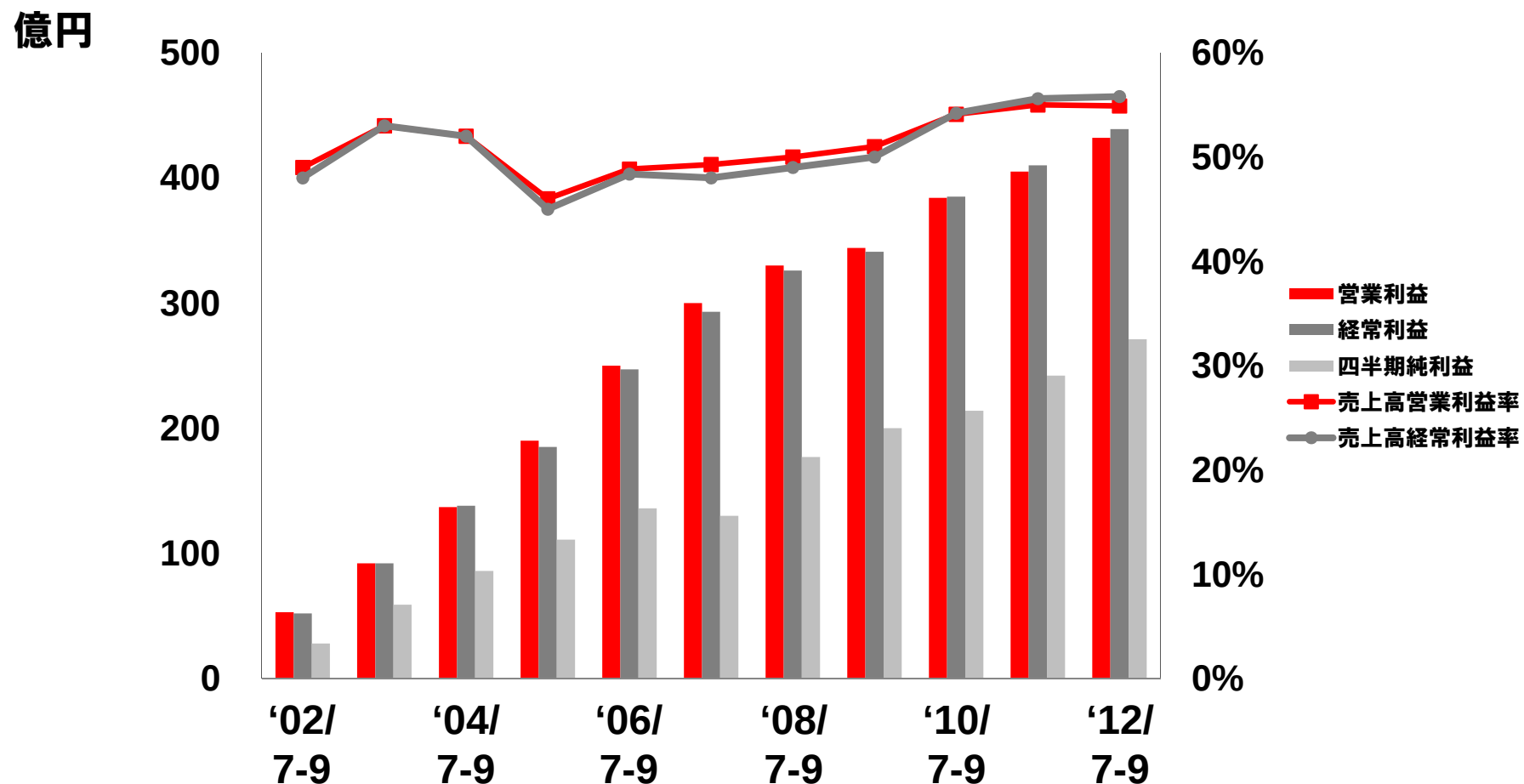
オークション事業 -2.6%
取扱高減少

その他取扱高 +0.5%
(決済・金融、有料デジタルコンテンツ等)
有料デジタルコンテンツ好調
クレジットカード、金融商品取扱高増加

スマートフォン経由比率
10.3%→19.3%
(ショッピング関連、オークション)

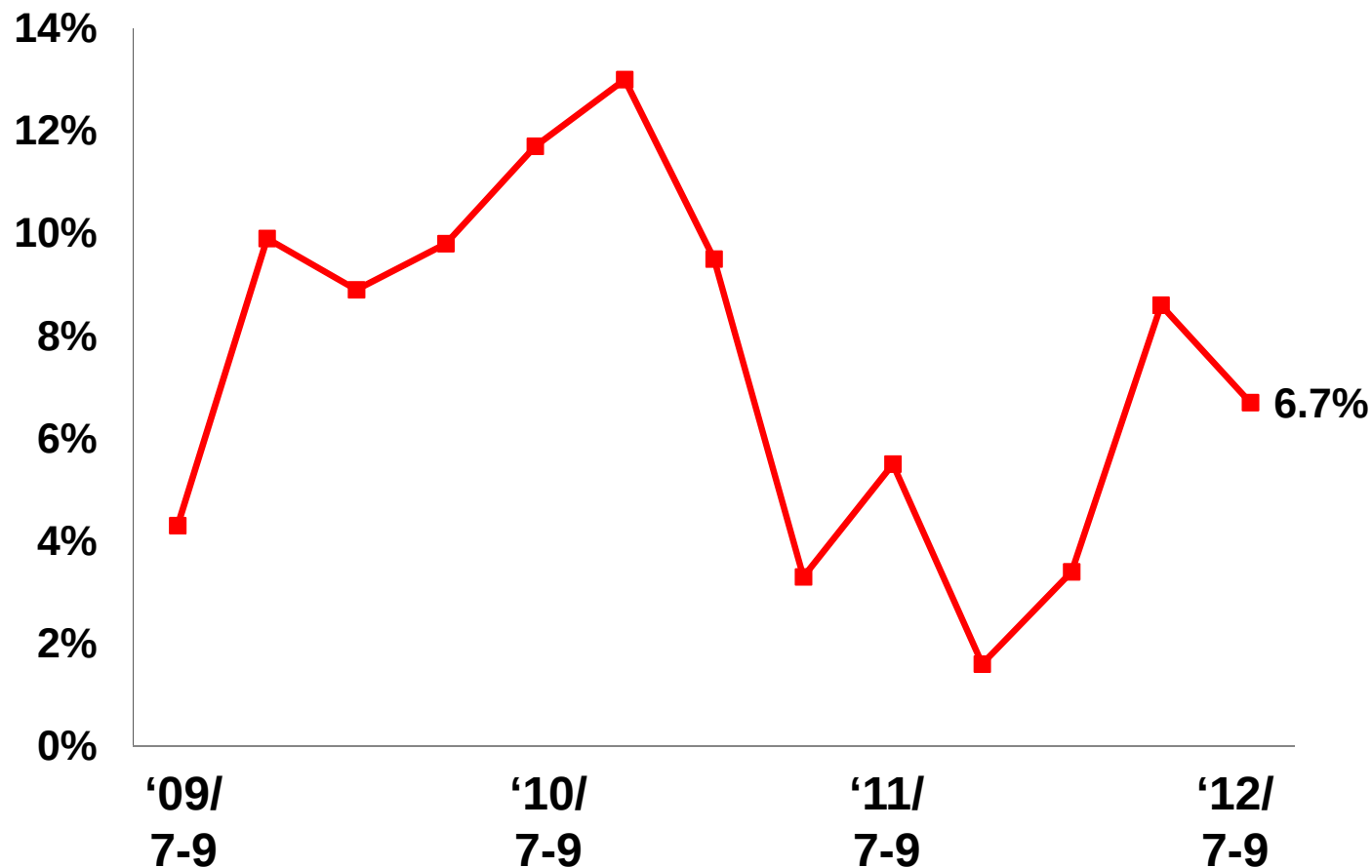
YAHOO!
JAPAN

四半期利益推移



2008年7-9月以降の各利益率は売上高をネット表示に変更したことによる影響を受けています

四半期営業利益 成長率推移(YOY)



2012年度第2四半期レビュー

単位: 億円

	実績	四半期見通し (2012年7月25日時点)	差異要因
売上高	787	778 - 820	・ディスプレイ広告が想定以上に不振
営業利益	432	428 - 452	-
経常利益	439	433 - 456	-
四半期純利益	271	269 - 284	-

2012年度下半期見通し

単位: 億円

	2011年度 下半期 (実績)	2012年度 上半期 (実績)	2012年度 下半期 (見通し)	増減要因
売上高	1,564	1,563	1,626 - 1,689	・リスティング広告関連 売上高増加 ・会員費収入増加
営業利益	856	854	878 - 916	-
経常利益	869	867	892 - 930	-
半期純利益	529	522	550 - 574	-

2012年度通期見通し

単位:億円

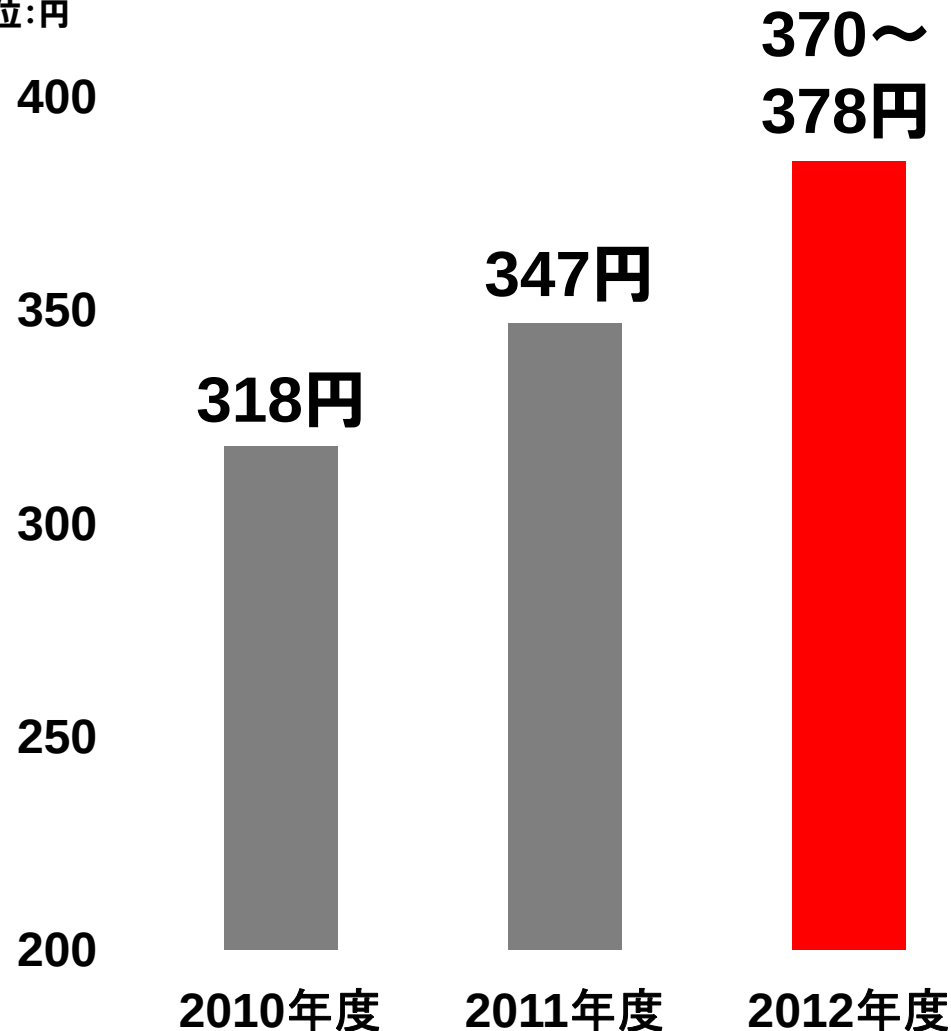
	2011年度 通期 (実績)	2012年度 通期 (見通し)	増減要因
売上高	3,020	3,190 - 3,253	・リスティング広告関連 売上高増加 ・会員費収入増加
営業利益	1,650	1,733 - 1,770	-
経常利益	1,673	1,760 - 1,797	-
当期純利益	1,005	1,073 - 1,096	-

※「2012年度通期見通し」は、2012年度上半期の実績累計値に下半期の見通しを加算した概算値です

YAHOO!
JAPAN

2012年度 期末配当見通し

1株当たり配当金
単位:円



**1株当たり配当金は
前年度比
6.6～8.9%増の見通し**

**配当性向は引き続き
連結当期純利益の
約20%を予定**

2012年度下半期 バトンゾーンは抜けた

- ・ **戦略遂行のための新組織編成
新カンパニー創設
新人事制度**
- ・ **増収増益の維持**

戦略遂行のための新組織編成

代表取締役社長 / CEO

副社長 / COO

CMO

CFO

メディアサービスカンパニー

マーケティングソリューションカンパニー

コンシューマ事業カンパニー

セントラルサービスカンパニー

事業戦略統括本部

システム統括本部

*CEO = Chief Executive Officer
*COO = Chief Operating Officer
*CFO = Chief Financial Officer
*CMO = Chief Mobile Officer

新カンパニー創設 決済・金融事業の強化

Yahoo! JAPAN内 1兆円
コマース、デジタルコンテンツ等

YAHOO! JAPAN ウォレット

決済・金融
商品の提供

YAHOO! JAPAN かんたん決済

セントラルサービスカンパニー

YAHOO! JAPAN ウォレット

決済・ポイント
事業の展開

T T-POINT

Yahoo! JAPAN外 122兆円
個人消費市場※

YAHOO! JAPAN

新人事制度

- ・ 社員の才能と情熱を解き放つため
「業績貢献度」と「ヤフーバリューの発揮度」
を総合的に評価

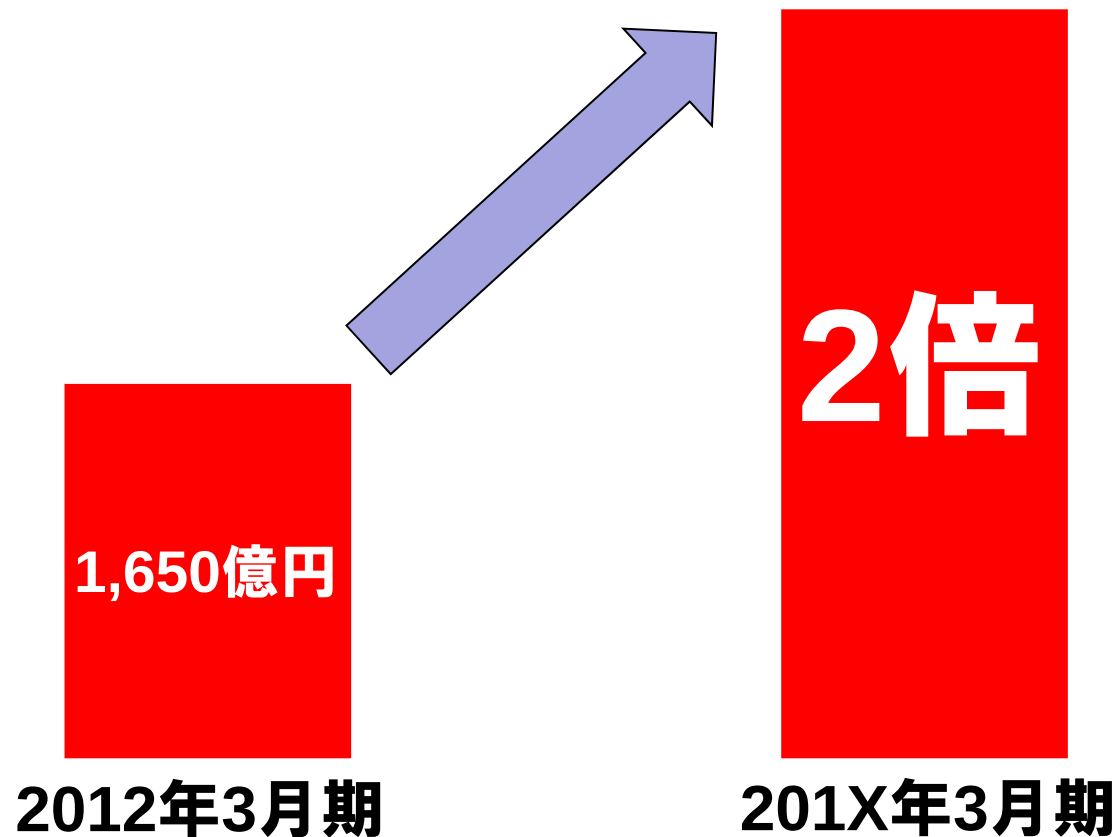
Profit



Yahoo! Value

YAHOO!
JAPAN

営業利益2桁成長を実現し、 201X年までに2倍に



利益成長再加速のための戦略

✓ Only1 戦略

自社サービスの強化・見直し、他社との提携を通じて、Only1サービスのポータルになる

✓ 最強タッグ

インターネット以外のビジネスとの協業でサービスを強化する

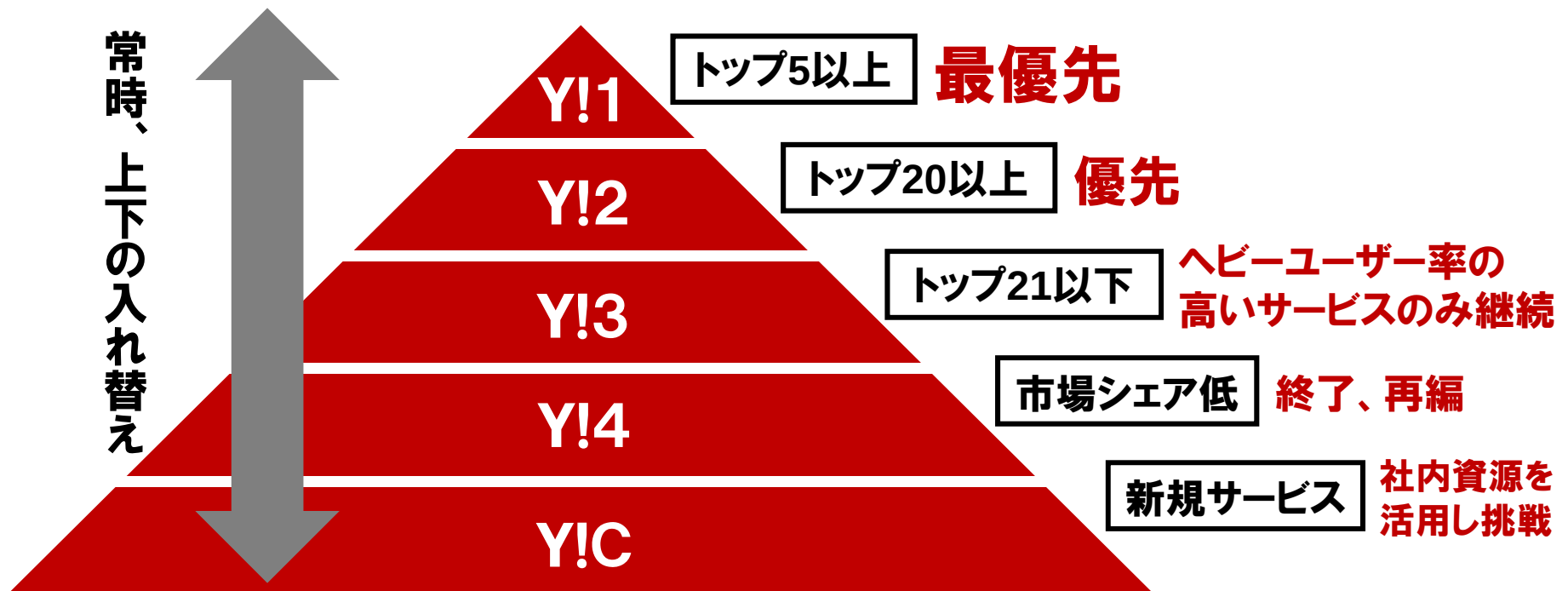
✓ 未踏領域への挑戦

従来とは異なる分野・事業に挑戦する

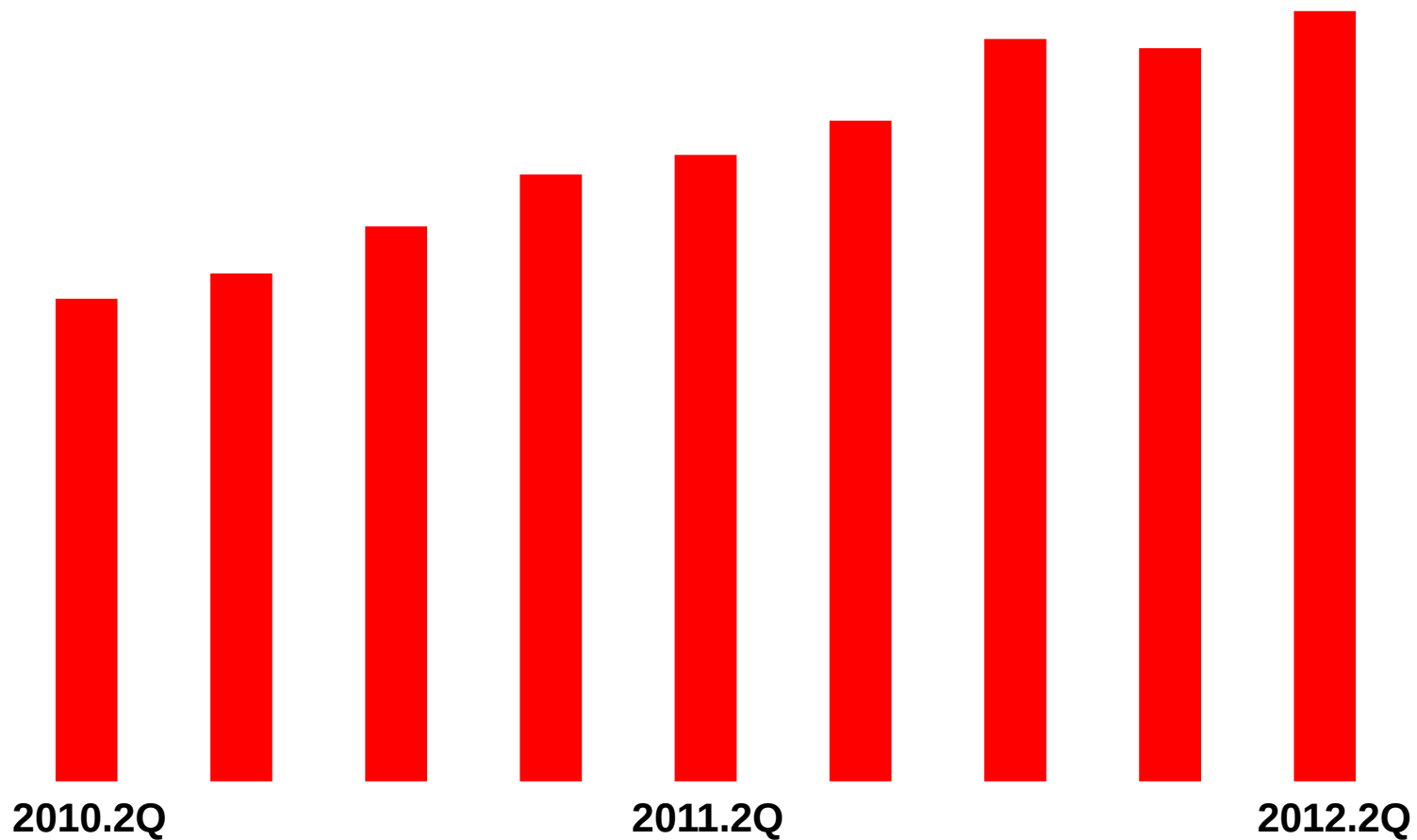
Only1戦略

サービスの選択と集中

・サービスの再編、統廃合



トップ20サービス DUBの推移



出典: ヤフー(株)社内データ

*DUB=Daily Unique Browser

YAHOO!
JAPAN

トップ20サービスの の取り組み

Yahoo! JAPAN トップページ

- ・ リッチアド

9月中旬～下旬にライブテストを実施
テスト結果確認後、正式販売予定



3ポジション
同時掲載



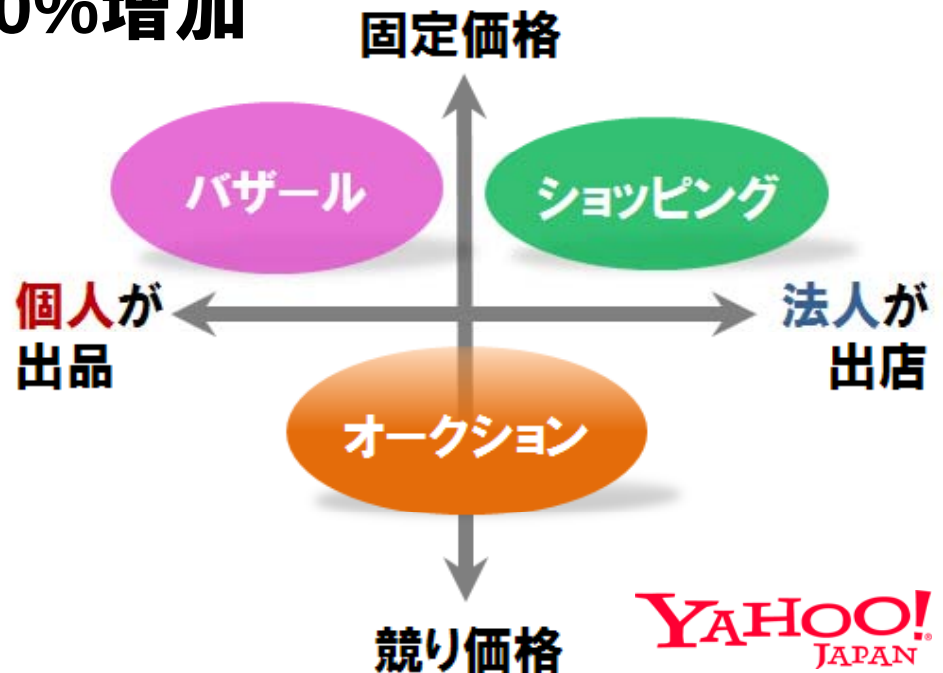
マウスオンで
バナーが拡張

- ・ スマートフォン向けディスプレイ広告
売れ行き好調

「Yahoo!オークション」

- ・オークション出品時の
本人確認手続きの簡略化
「モバイル確認」で最短30秒で登録完了
新規出品者数前年比約40%増加

- ・「Yahoo!バザール」
簡単な手順で
個人が固定価格で出品



「Yahoo!プレミアム」

- ・ **スマートフォン向け会員特典の充実**
1,000種類以上のコンテンツ・サービス
(年間総額20万円相当)が無料で使い放題
10月1日より会員費を330円から380円へ(税抜)
- ・ **ソフトバンクショップ店頭での獲得**

トップ20サービスを支える設備投資 「白河データセンター」稼働開始

・トライアングル・メガデータセンター 構想の結実

- ✓ 世界最高水準の環境性能
- ✓ 圧倒的拡張性
- ✓ 低遅延ネットワーク
- ✓ 災害・電力リスク分散



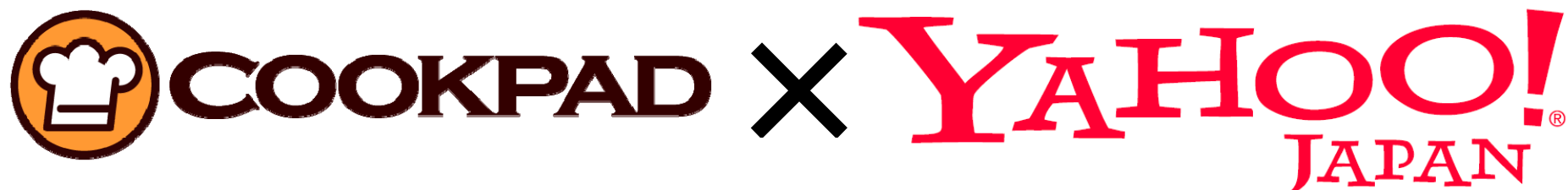
他社との爆速提携





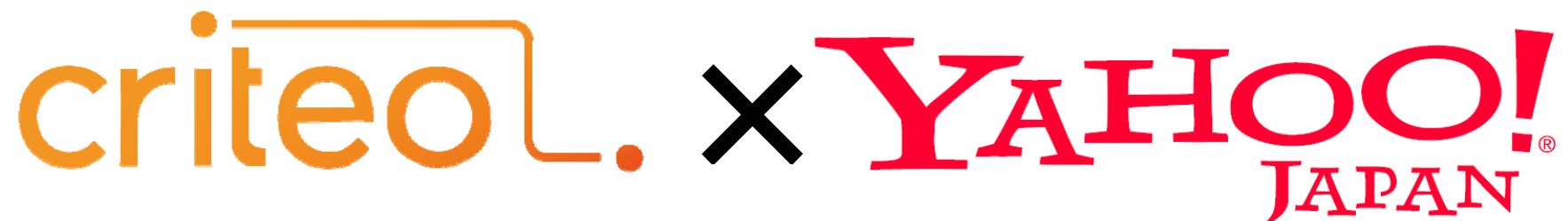
食ベログ × YAHOO!
JAPAN

- 「Yahoo! JAPAN」トップページからの誘導を開始(9月)
- ユーザーの利便性向上
コンテンツ列からの誘導数が順調に増加
- 送客に応じた広告売上を実現



- スマートフォン版トップページ
からも誘導を開始(7月)
- ユーザーの利便性向上
コンテンツ列からの誘導数が順調に増加
- 共同開発による
ディスプレイ広告の商品化と販売





リターゲティング広告技術
世界トップレベル(フランス法人)

- **クリック課金型
リターゲティング広告開始
8月末より掲載スタート
今年中にヤフー経由での広告販売開始**



日本初のFacebook認定
マーケティングデベロッパー



・(株)クロコスへの出資



Facebookページを活用した
EC事業支援サービス提供開始



送客

クロコス懸賞
ファン化促進

商品
販売





×

YAHOO!
JAPAN

- Yahoo! JAPANトップページにFacebookの新着情報を表示
- 「リアルタイム検索」の検索対象にFacebookの全公開している投稿を追加
日本で唯一FacebookとTwitterの同時検索が可能に



YAHOO!
JAPAN

最強タツグ

ソフトバンクグループ との最強タッグ

 SoftBank

スマートフォンでNo.1

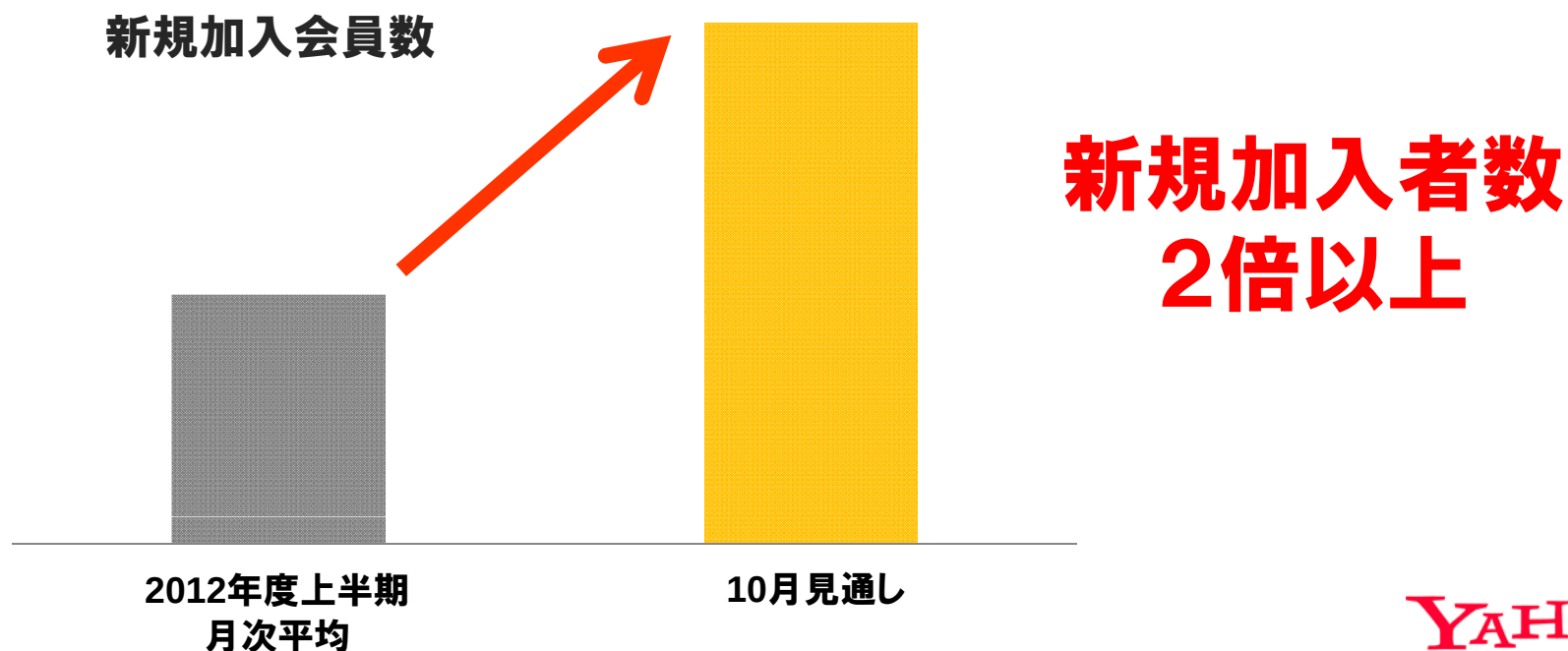
×

YAHOO!
JAPAN[®]

インターネットでNo.1

店頭でのプレミアム会員獲得

- ・ ソフトバンクショップ店頭で会員登録受付
会員費を月々のソフトバンク携帯電話利用料金と
まとめて支払える決済方法を導入



ASKULとの 最強タッグ

ASKUL

オフィス用品No.1※
デリバリーサービス

×

YAHOO!
JAPAN[®]

インターネットでNo.1

※オフィス用品通販売上高 矢野経済研究所調べ(2011年7月現在)

10月15日「LOHACO」 スマートフォン／タブレット版サイトOPEN



カルチュア・ コンビニエンス・クラブ との最強タッグ

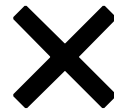
CCC

Culture Convenience Club Co., Ltd.

オフラインポイント市場でNo.1



T-POINT



YAHOO!
JAPAN

インターネットでNo.1

**10月1日 CCCより、ポイント事業分社化
(後日15%出資予定)**

YAHOO!
JAPAN

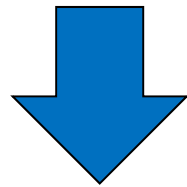
未踏領域への 挑戦

国内投資ファンドの設立

- ・「YJキャピタル」を設立

ヤフー100%出資

主に国内の新興企業への投資事業を行う

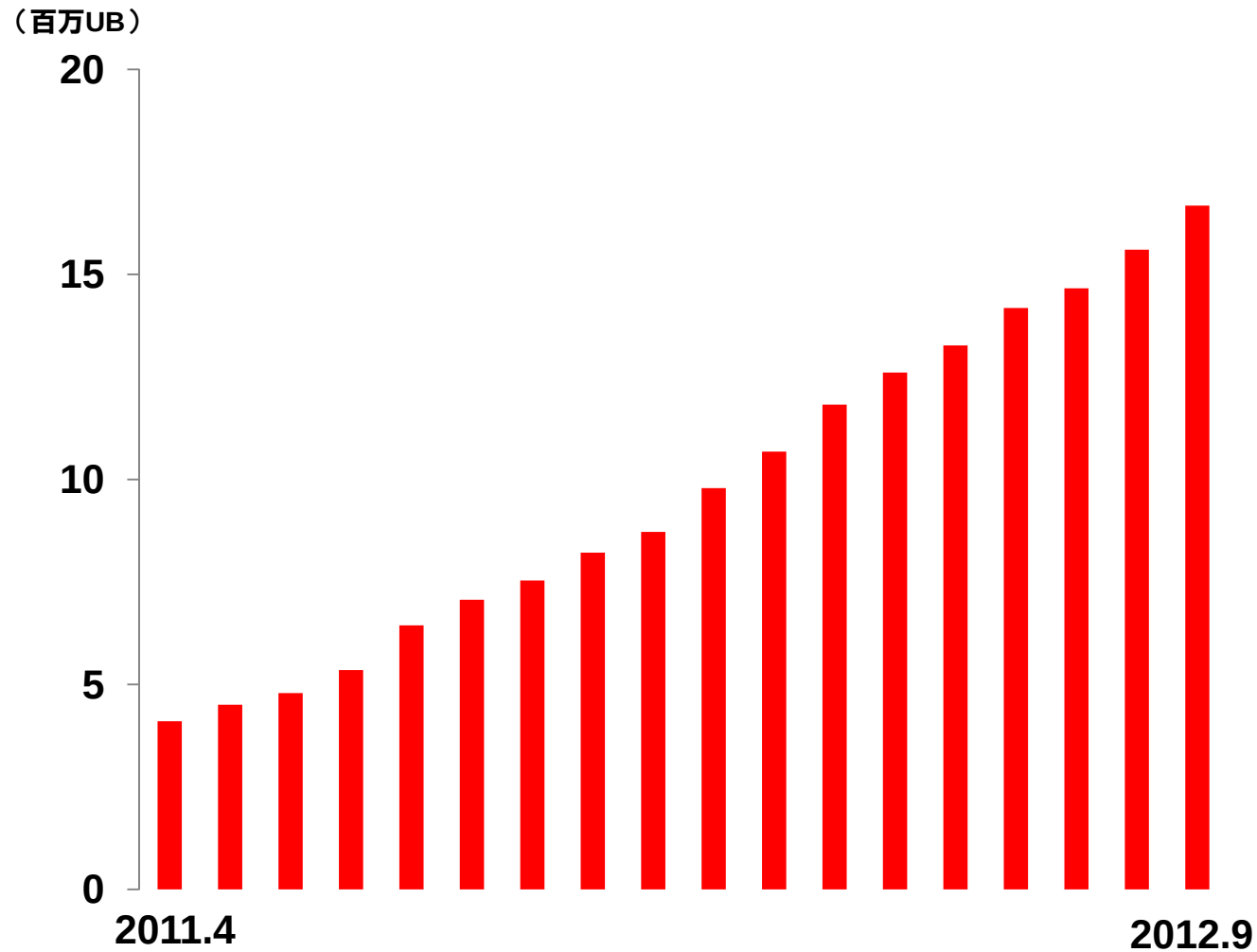


有望な新興企業の発掘

キャピタルゲインの実現

スマホファースト の進捗

スマートフォンDUBの推移



出典: ヤフー(株)社内データ

*DUB=Daily Unique Browser

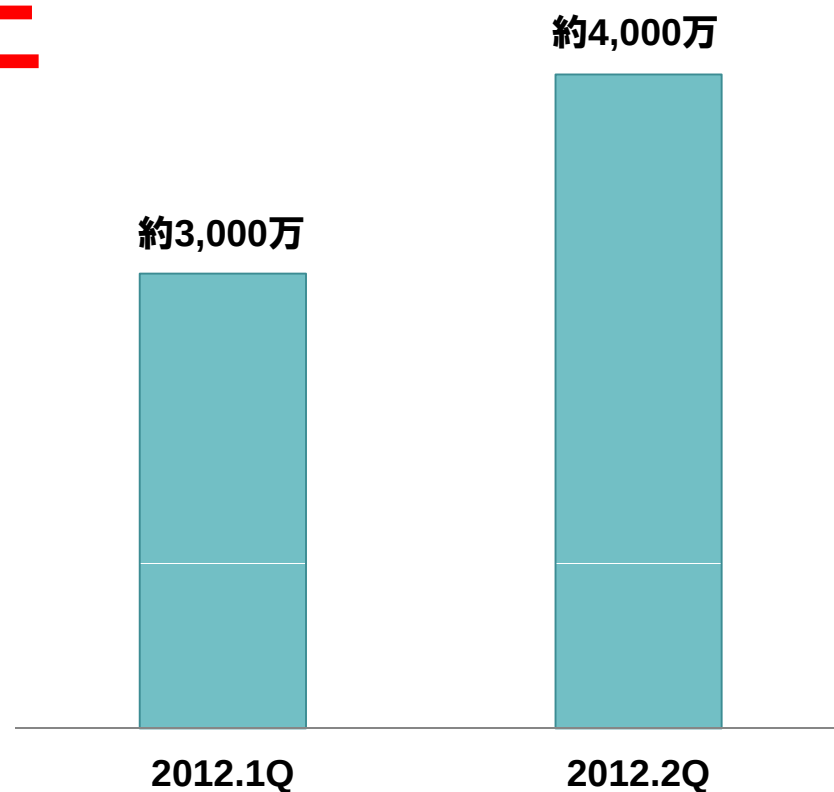
YAHOO!
JAPAN

アプリ累計ダウンロード数

- iOS+Androidアプリ累計DL数

約4,000万DL以上

 iOS・Android向けアプリ例 



アプリ累計DL数 **YAHOO!**
JAPAN

スマートフォンでの爆速提携

(株)コミュニティファクトリー



DECOPIC

(株)カカオジャパン



カカオトーク

×

YAHOO!
JAPAN

ACCESSPORT(株)



Tapnow

YAHOO!
JAPAN

(株)コミュニティファクトリー への出資

- スマートフォンアプリ
「DECOPIC」
世界累計DL数 800万
週次アクティブユーザー数
100万人
- 女性向けサービス、
インターフェイス開発ノウハウの取得



(株)カカオジャパンへの出資

- ・ 日本での事業展開における連携
- ・ 現在、急成長している
スマートフォンコミュニケーションサービス
- ・ 世界216ヶ国
6,500万人の利用者
(2012年9月末現在)



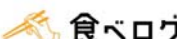
「カカオトーク」使用イメージ

ACCESSPORT(株)との 提携

- 「Yahoo!マーケットplus」
Android端末のデータバックアップ、
PCとのデータ転送を可能に
- 11月上旬開始予定



成長戦略の進捗まとめ

	Only 1戦略	最強タッグ	未踏領域への挑戦	スマホファースト
広告	 COOKPAD  iKnow!  criteoL.  nanapi  Crococos  食べログ ブランドパネルのリッチ化	 SoftBank (ウルトラ集客)	YJキャピタル	 DECO PIC  TALK  Tapnow  facebook  COOKPAD  LOHACO  nanapi  Crococos  iKnow!
コマーシ/会員サービス	 Y! オークション  Y! プレミアム  Crococos	 T-POINT  SoftBank  ASKUL	プロジェクト DEJIMA Bhartiグループ (インド)	
その他	 COOKPAD  facebook  食べログ	 CCC Culture Convenience Club Co., Ltd.		

四半期業績 補足資料

目 次

P.57	四半期業績
P.68	事業データ
P.70	組織・人員・関連会社

2012年度第2四半期損益計算書

	2011年度 第2四半期	2012年度 第2四半期	前年同四半期比
売上高（億円）	737	787	6.8 %
売上原価（億円）	69	79	14.4 %
売上総利益（億円）	668	708	6.0 %
販管費（億円）	262	275	4.9 %
営業利益（億円）	405	432	6.7 %
経常利益（億円）	410	439	7.2 %
四半期純利益（億円）	242	271	11.8 %
完全希薄化後 EPS（円）	418	467	11.8 %
完全希薄化後株式数 （万株）*	5,800	5,801	0.0 %

* 完全希薄化後株式数は自己株式を除いています。

2012年度第2四半期セグメント別収益内訳

単位: 億円

	売上高	主な内訳		売上 原価	販管費	営業利益	経常利益	営業 利益率	経常 利益率
マーケティング ソリューション 事業	533	広告関連 法人向けサービス等 情報掲載サービス コマー্স関連	439 54 33 6	86	165	280	280	52.6%	52.7%
コンシューマ 事業	252	コマー্স関連 会員サービス 広告関連 その他	130 93 8 20	3	58	190	191	75.4%	76.0%
その他	22	決済・金融 その他	16 6	0	19	3	3	16.0%	15.9%
調整額	-20			-11	32	-41	-36	-	-
総合計	787			79	275	432	439	54.9%	55.8%

*各セグメント売上高に含まれる商品項目については、P.59をご参照ください。

セグメントに含まれる主な商品項目

マーケティングソリューション事業

広告関連	リスティング広告(検索連動型広告、興味関心連動型広告等) ディスプレイ広告(バナー、テキスト、メール、映像)
法人向けサービス等 情報掲載サービス	データセンター関連、「Yahoo!ウェブホスティング」等 「Yahoo!不動産」、「Yahoo!リクナビ」等
コマース関連	有料デジタルコンテンツ等

コンシューマ事業

コマース関連	「Yahoo!オークション」「Yahoo!ショッピング」のテナント料・システム利用料 有料デジタルコンテンツ等
会員サービス	「Yahoo!プレミアム」、「Yahoo! BB」ISP料金、「Yahoo!パートナー」等
広告関連	ディスプレイ広告等
その他	「Yahoo! BB」インセンティブ、「Yahoo!トラベル」等

その他

決済・金融	決済関連、クレジットカード関連等
その他	有料デジタルコンテンツ等

販管費推移

主な前年同四半期比増減要因

単位:億円

	11/2Q	12/1Q	12/2Q	構成比	前四半期比 増減率	前年 同四半期比 増減率
人件費	81	91	89	32.4%	-2.8%	9.0%
業務委託費	37	38	33	12.2%	-12.1%	-10.1%
販売促進費	25	27	25	9.3%	-5.6%	1.7%
減価償却費	21	22	23	8.6%	6.3%	10.6%
ロイヤルティ	21	22	22	8.2%	1.6%	6.9%
賃借料・水道光熱費	17	17	18	6.7%	4.9%	6.8%
情報提供料	16	16	16	6.0%	1.0%	2.9%
通信費	15	15	15	5.6%	0.1%	0.8%
販売手数料	11	13	11	4.2%	-11.5%	-3.8%
維持管理費	5	5	5	2.1%	1.7%	7.5%
租税公課	3	3	4	1.6%	14.6%	29.3%
広告宣伝費	2	2	2	0.9%	19.3%	4.0%
貸倒引当金繰入額	1	-0	1	0.6%	-	45.5%
ライセンス料	1	1	1	0.5%	8.9%	22.9%
その他	1	4	3	1.1%	-31.1%	113.2%
販管費合計	262	281	275	100.0%	-2.1%	4.9%

従業員数は5,475名となり、
前年同四半期末比467名(9.3%)
増加

保守・運用および
コンタクトセンター業務の
効率化により減少

サーバーおよびネットワーク
関連機器の取得により増加

2012年度第2四半期貸借対照表

主な科目	2011年9月末	2012年9月末	増減	主な増減要因	単位:億円
<資産の部>					
流動資産	2,756	4,463	1,706	営業活動による増加	
現金及び預金	2,131	2,561	429		
売掛金	346	455	108	BBモバイル(株)株式の売却にかかわる未収入金を、長期未収入金から振り替え	
未収入金	11	1,213	1,202		
固定資産	2,237	1,454	-782	アスクル(株)の株式を取得	
有形固定資産	322	375	52		
無形固定資産	116	142	26	BBモバイル(株)株式の売却にかかわる未収入金を、流動資産の未収入金に振り替え	
投資有価証券	420	779	359		
長期未収入金	1,235	29	-1,206		
資産の部合計	4,993	5,917	924		
<負債の部>					
流動負債	826	879	52		
未払金	154	148	-6		
未払法人税等	313	332	19		
固定負債	26	28	1		
負債の部合計	853	907	54		
<純資産の部>					
株主資本	4,103	4,960	856	純利益の計上	
資本金	79	80	0		
資本剰余金	30	31	0		
利益剰余金	4,050	4,905	854		
その他の包括利益累計額	5	17	12		
少数株主持分	23	24	0		
純資産の部合計	4,140	5,010	869		
負債純資産合計	4,993	5,917	924		

2012年度第2四半期キャッシュ・フロー

主な項目	2012年7-9月	主な増減要因	単位:億円
営業活動によるキャッシュ・フロー	482		
税金等調整前四半期純利益	435	税引前四半期純利益の計上	
減価償却費	28		
売上債権・仕入債務	-11		
その他流動資産・負債	38		
投資活動によるキャッシュ・フロー	-72		
有形固定資産の取得	-38		
無形固定資産の取得	-2		
投資有価証券の取得・売却	-14		
子会社株式の取得	-19	(株)クロコスおよび (株)コミュニティファクトリーの 株式を取得	
財務活動によるキャッシュ・フロー	0		
キャッシュ・フロー増減額	410		

2012年度第2四半期 マーケティングソリューション事業 ①

■ リスティング広告

（検索連動型広告「スポンサードサーチ」・興味関心連動型広告「インタレストマッチ」）

- 広告効果を高めるための機能強化や販売活動の促進により、
検索連動型広告および興味関心連動型広告の売上が過去最高となり、
リスティング広告全体の売上高が前年同四半期比で14.8%増加。
- スマートフォン経由リスティング広告売上が、前年同四半期比で約4倍と急速に拡大。

単位：億円

マーケティングソリューション事業	2011年度 第2四半期	2012年度 第2四半期	前年同四半期比
売上高	483	533	10.4%
営業利益	258	280	8.7%

2012年度第2四半期

マーケティングソリューション事業 ②

■ ディスプレイ広告

- 「ブランドパネル」の売上が減少したものの、オリンピック特集の売上が貢献し、「プライムディスプレイ」の売上が前年同四半期比・前四半期比で増加。
また、スマートフォン経由広告売上が前年同四半期比・前四半期比で増加。

金融・保険・証券関連企業の出稿が減少したが、交通・レジャー、移動体通信サービス関連企業等の出稿が増加したため、ディスプレイ広告売上高は前年同四半期比で微増となった。

■ データセンター関連収入

- (株)IDCフロンティアのクラウドコンピューティング関連収益が前年同四半期比・前四半期比で増加した。

■ 情報掲載料収入

- 「Yahoo!リクナビ」「Yahoo!不動産」の売上高が前年同四半期比・前四半期比で増加した。

2012年度第2四半期 コンシューマ事業

■ コマース関連(「Yahoo!オークション」・「Yahoo!ショッピング」・有料デジタルコンテンツ等)

- 「Yahoo!モバゲー」等のゲーム関連サービスが順調に推移したことにより、有料デジタルコンテンツ等の売上高が前年同四半期比・前四半期比で大幅に増加した。
- 「Yahoo!ショッピング」取扱高が前年同四半期比で増加した。
- 「Yahoo!オークション」「Yahoo!ショッピング」とともにスマートフォン経由の取扱高が前年同四半期比・前四半期比で大きく増加した。

■ 会員サービス収入

- 2012年9月末のプレミアム会員ID数は783万IDとなった。

単位:億円

コンシューマ事業	2011年度 第2四半期	2012年度 第2四半期	前年同四半期比
売上高	245	252	2.8%
営業利益	177	190	7.5%

リスティング広告売上高の業界別シェア

広告売上高の増加額（前年同四半期比）が大きかった業界

- 交通・レジャー
- 各種人材サービス
- 不動産・住宅・住宅設備

	11/2Q	3Q	4Q	12/1Q	2Q
交通・レジャー	10.0%	7.4%	8.7%	9.3%	11.0%
金融・保険・証券(含消費者金融)	10.3%	10.2%	9.9%	9.9%	9.9%
百貨店、通販、ショッピングモール	6.8%	9.2%	7.1%	7.8%	7.2%
不動産・住宅・住宅設備	6.5%	6.5%	8.0%	6.8%	7.1%
化粧品、生活用品、健康食品、健康器具	7.2%	6.7%	6.3%	7.0%	6.9%
医療、福祉/美容、健康サービス	7.0%	6.8%	6.2%	6.7%	6.4%
各種人材サービス	4.0%	4.7%	5.0%	5.2%	5.3%
ファッション・アクセサリ	5.7%	5.7%	5.0%	5.1%	5.1%
各種教育サービス・大学等	5.6%	5.1%	6.1%	5.1%	5.0%
インテリア、ガーデニング、リフォーム、DIY用品	3.3%	3.5%	3.1%	3.3%	3.3%
情報処理サービス・ソフト会社、インターネット情報サービス	3.4%	3.3%	3.5%	3.2%	3.3%
自動車・関連品(輸送用機器)	2.9%	2.8%	3.6%	3.1%	3.0%
その他	27.3%	28.1%	27.5%	27.5%	26.5%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

ディスプレイ広告売上高の業界別シェア

広告売上高の増加額（前年同四半期比）が大きかった業界

- 交通・レジャー
- 移動体通信サービス
- 食品

広告売上高の減少額（前年同四半期比）が大きかった業界

- 金融・保険・証券（含消費者金融）
- 官公庁・団体
- コンピュータ・コンピュータ関連・事務機器

	11/2Q	3Q	4Q	12/1Q	2Q
化粧品・トイレタリー	9.6%	10.7%	7.7%	13.1%	11.7%
不動産・建設	10.9%	10.0%	12.9%	11.5%	11.5%
交通・レジャー	7.7%	8.6%	10.0%	10.2%	10.8%
自動車・関連品（輸送用機器）	10.4%	9.0%	11.9%	8.8%	10.3%
金融・保険・証券（含消費者金融）	14.2%	12.9%	12.6%	10.8%	9.9%
食品	6.3%	6.2%	5.8%	8.3%	8.5%
移動体通信サービス	3.0%	4.5%	3.9%	6.7%	5.5%
飲料・嗜好品	4.4%	4.8%	3.4%	4.3%	3.8%
ファッション・アクセサリ	3.8%	5.4%	4.0%	4.3%	3.7%
放送	1.6%	2.4%	2.0%	2.9%	2.4%
薬品・医療用品	3.0%	2.4%	1.8%	1.2%	2.2%
コンピュータ・コンピュータ関連・事務機器	3.3%	3.4%	2.9%	1.5%	2.2%
その他	21.8%	19.7%	21.1%	16.4%	17.5%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

四半期事業データ ①

項目（四半期期中平均）	2011年7-9月	2012年7-9月
月間総ページビュー数（百万PV）（1）	52,160	53,780
スマートフォン月間ページビュー数（百万PV）（2）	3,490	9,351
Daily UB（1日あたりユニークブラウザ）数（百万ブラウザ）（3）	49.32	53.09
スマートフォンDaily UB数（百万ブラウザ）（2）（3）	6.27	15.63
月間アクティブユーザーID数（百万ID）（4）	25.82	26.41
Yahoo!プレミアム会員ID数（四半期末）（百万ID）	7.75	7.83

（1）2012年7-9月の月間総ページビュー数・スマートフォン月間ページビュー数には、子会社のページビューは含まれていません。

（2）スマートフォン月間ページビュー数・Daily UB数には、iPhone/iPod、Androidスマートフォン（画面サイズ7インチ未満）、WindowsPhoneを通じて閲覧されたページビュー・ブラウザが含まれ、iPad、Androidタブレット等を通じて閲覧されたページビュー・ブラウザは含まれていません。
また、アプリを通じたアクセスの一部は含まれていません。

（3）Yahoo! JAPANサービスを閲覧するために利用されたブラウザ数。スマートフォンにおいてブラウザとアプリの両方を通じて閲覧した場合には重複カウントとなります。

（4）各月中にログインしたYahoo! JAPAN ID数。

四半期事業データ ②

項目(四半期合計)	2011年7-9月	2012年7-9月
「Yahoo!オークション」取扱高(億円)	1,611	1,569
ショッピング関連取扱高(億円)(1)	737	745
「Yahoo!オークション」+ショッピング関連取扱高(億円)(1)	2,349	2,315
スマートフォン経由 「Yahoo!オークション」+ショッピング関連取扱高(億円)(1)	241	446
eコマース取扱高(億円)(2)*	3,778	3,751

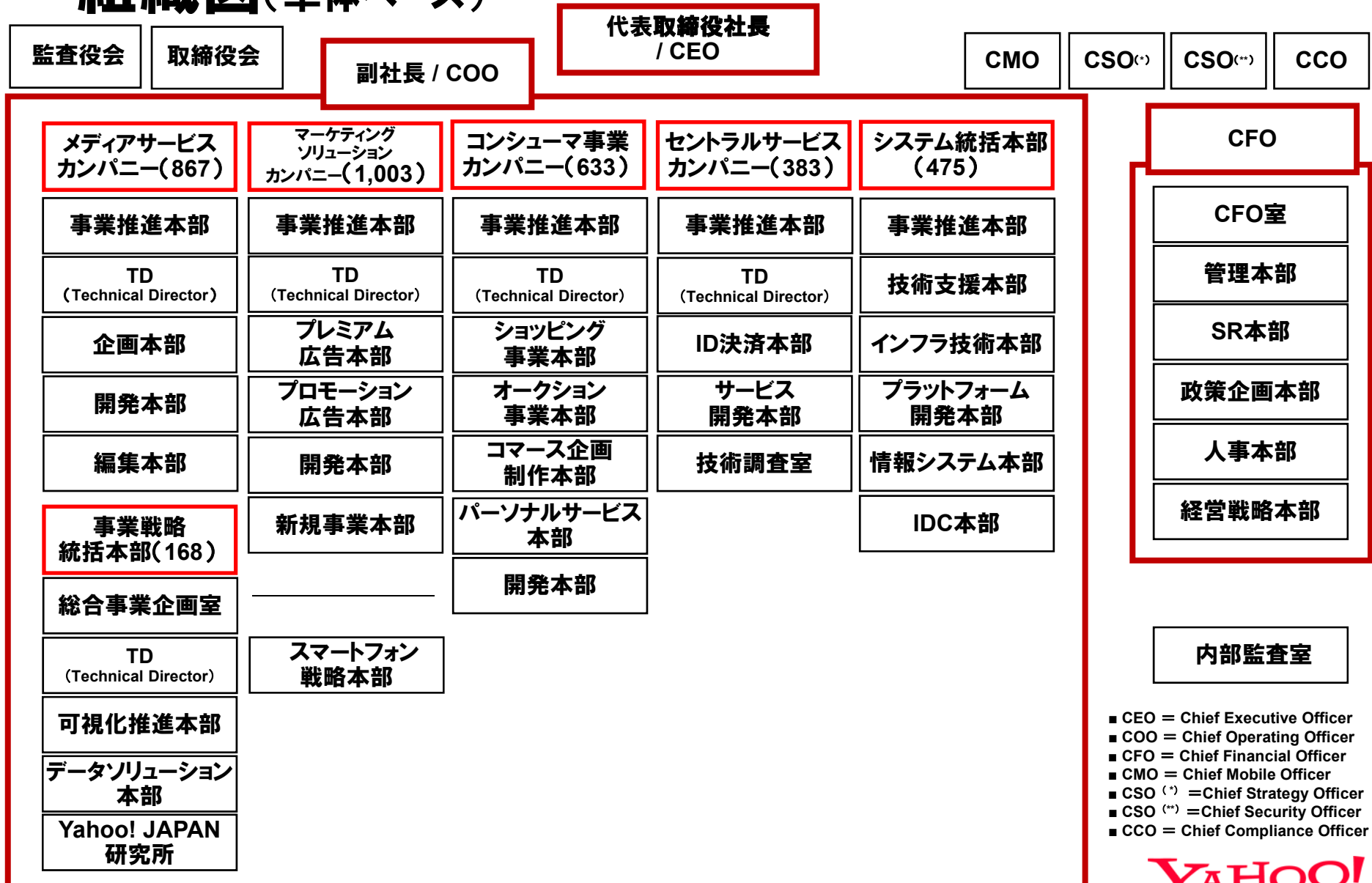
(1) 「Yahoo!ショッピング」、「Yahoo!チケット」、「Yahoo!トラベル」を含む。

(2) 「Yahoo!オークション」、ショッピング関連、「Yahoo!ウォレット」、「Yahoo!カード」、有料デジタルコンテンツ等を含む。

*2012年度第1四半期決算説明会資料においてeコマース取扱高の数値を2011年4-6月は3,949億円、2012年4-6月は3,977億円と発表しましたが、定義変更し再計算した結果、それぞれ3,929億円、3,966億円となりました。

2012年10月1日現在

組織図(単体ベース)



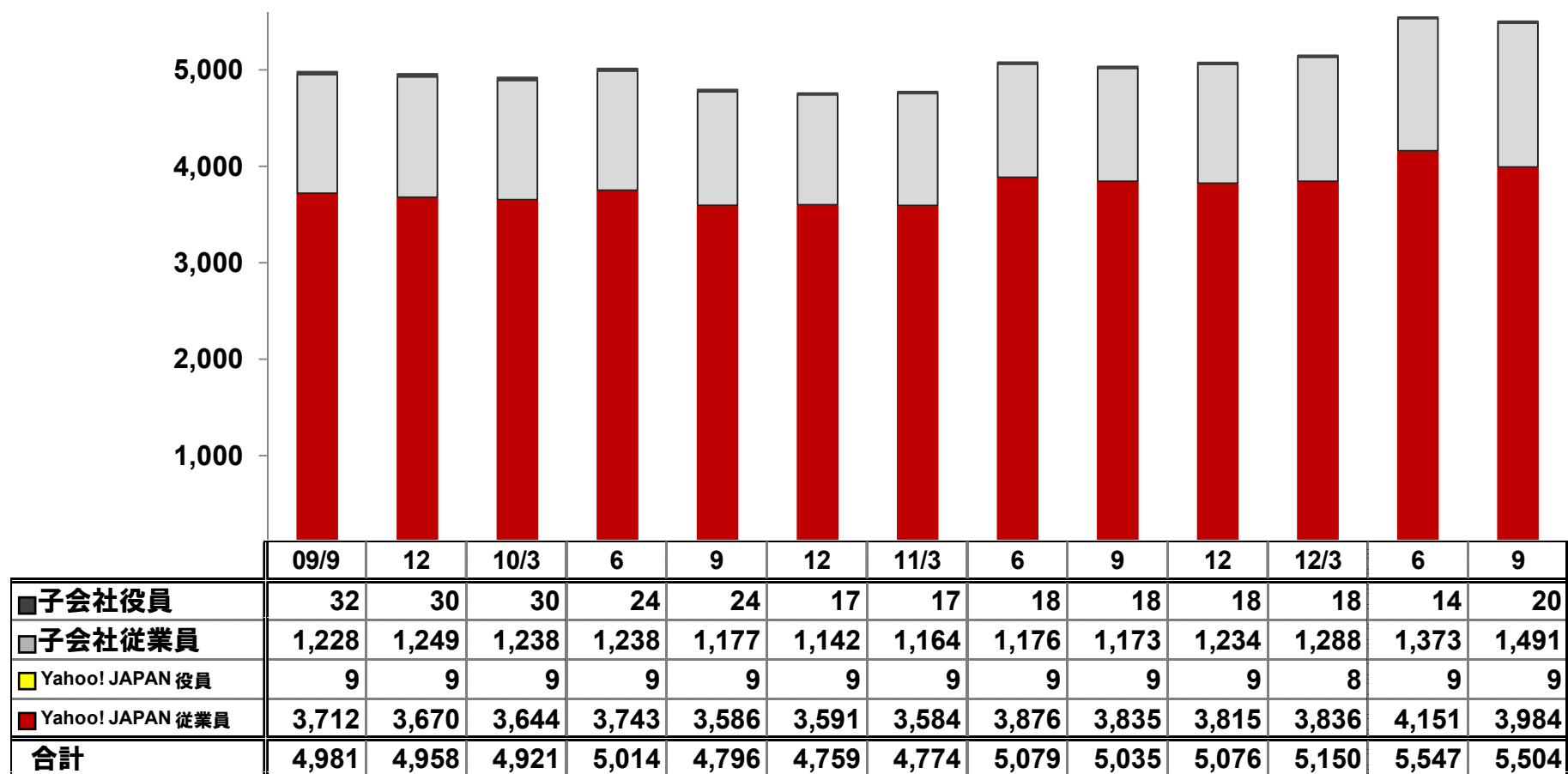
- CEO = Chief Executive Officer
- COO = Chief Operating Officer
- CFO = Chief Financial Officer
- CMO = Chief Mobile Officer
- CSO (*) = Chief Strategy Officer
- CSO (**) = Chief Security Officer
- CCO = Chief Compliance Officer

YAHOO!
JAPAN

役職員数推移

単位：人

(四半期末人員数)



■ 上記の従業員数は出向者を含んでいます。

主な連結子会社および持分法適用会社一覧

(2012年9月末時点)

● 当四半期末の主な連結子会社

- ◆ (株) IDCフロンティア
- ◆ (株) GyaO
- ◆ (株) コミュニティファクトリー **NEW!**
- ◆ ファーストサーバ (株)
- ◆ ヤフーカスタマーリレーションズ (株)
- ◆ ワイズ・スポーツ (株)
- ◆ (株) インディバル
- ◆ (株) クロコス **NEW!**
- ◆ (株) ネットラスト
- ◆ フィードパス (株)
- ◆ ワイズ・インシュアランス (株)
- ◆ YJキャピタル (株) **NEW!**

● 当四半期末の主な持分法適用会社

- ◆ アスクル (株)
- ◆ (株) クラシファイド
- ◆ (株) クレオ
- ◆ (株) たびゲーター
- ◆ フォートラベル (株)
- ◆ (株) Eストアー
- ◆ CRITEO (株) **NEW!**
- ◆ JWord (株)
- ◆ バリューコマース (株) *
- ◆ (株) マクロミル

*2012年10月19日にバリューコマース (株) はヤフー (株) の連結子会社となりました。



当グループのWeb上のIR情報は、以下のURLをご参照ください。

[**http://ir.yahoo.co.jp/**](http://ir.yahoo.co.jp/)